

News Release

2025 年 3 月 27 日
アジア航測株式会社
株式会社 Stroly

アジア航測が Stroly 社と販売代理店契約を締結

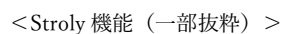
- オジリナル地図を活用し、自治体の各エリアの魅力発信をサポート -

アジア航測株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：畠山 仁、以下「アジア航測」）は、株式会社 Stroly（本社：京都府京都市下京区、代表取締役社長：高橋真知、以下「Stroly 社」）と販売代理店契約を締結し、Stroly 社の位置情報（GPS）と連動したイラストデジタルマップで地域の魅力を発信するサービス「Stroly（ストローリー）」（以下「本サービス」）の提供を開始します。

この締結で、アジア航測のサービスである自治体の DX を支援する「ALANDIS+」公開型 GIS との連携も想定しており、従来の「ALANDIS+」の機能である防災や生活情報の公開に加えて、地域の魅力をより分かりやすく発信できるソリューションの提供が可能になります。

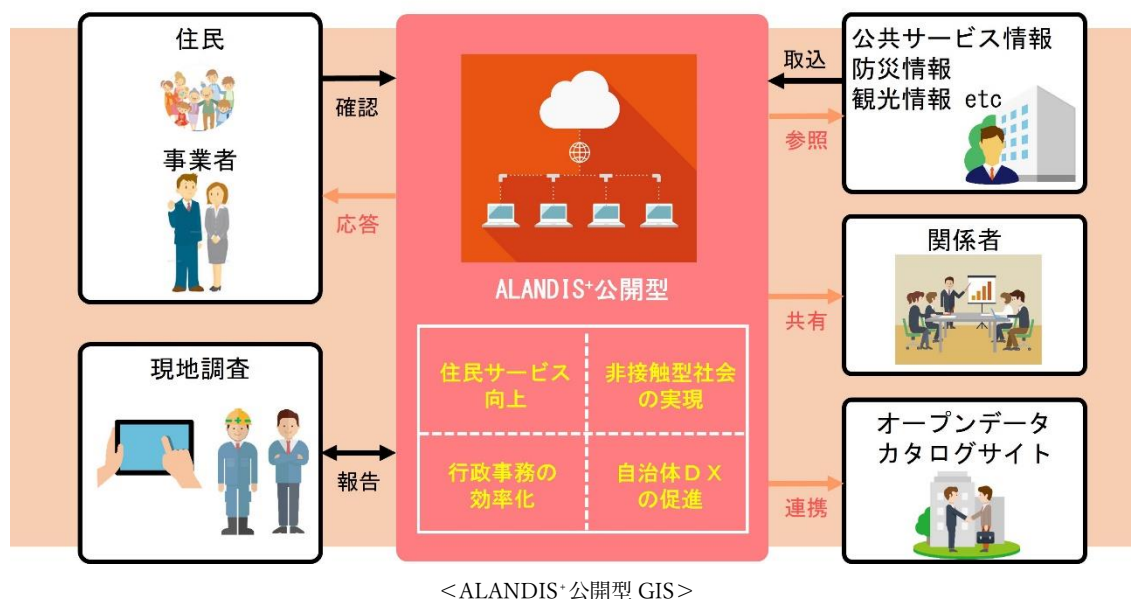
■「Stroly（ストローリー）」の機能

世界で唯一のイラストマップと位置情報などのロケーション技術を連動した、オンラインマップのプラットフォームで、誰でも自由に、アナログ地図からオンラインマップを作成、共有、閲覧が可能となります。また本サービスには、エリアの“おすすめ”ルートを表示する経路案内の機能や、クーポンの表示、スタンプラリー機能、言語対応などもあり、国内、国外問わずエリアの魅力を発信する機能があります。



<管理画面機能（一部抜粋）>

ALANDIS+公開型



アジア航測と Stroly 社は、今後も地図の新たな可能性の模索を続けて利便性の向上を図り、お客様に満足していただけるサービスの提供を続けてまいります。

■関連リンク

- ・ Stroly 掲載マップ一覧： <https://stroly.com/ja>
- ・ ALANDIS+公開型 GIS： <https://www.ajiko.co.jp/products/detail/99>

■アジア航測株式会社について

1954 年設立。航空測量業界内で唯一自社航空機を保有・運航し、最先端の計測技術や AI 等を活用した解析技術を活かして、国土保全や社会インフラのマネジメント、行政支援サービス等、空間情報コンサルタントとして幅広く事業を展開しています。地震や豪雨被害等の大規模災害が発生した際にはその強みを生かし、迅速に空中写真撮影及び現地調査を行い、被害状況について 独自技術を用いた情報公開や関係機関への情報提供を行っています。

<https://www.ajiko.co.jp/>

■株式会社 Stroly について

Stroly が運営するイラストデジタルマップ『Stroly』は、世界観を感じられるわかりやすいイラストを通じて、そのエリアのワクワクする情報に「出会って・知って・体験する」までを徹底的にガイドするマッププラットフォームです。日本各地の観光・祭りやイベント・エリアプロモーションをはじめ、世界 12,000 枚のイラストデジタルマップが存在します。おすすめのポイントやイベント情報を提供し、シールを貼るような感覚でイラストを配置



アジア航測株式会社
ASIA AIR SURVEY CO.,LTD.



するなど、マップをカスタマイズすることも可能です。さらに、マップの閲覧情報を元に、人流データや利用情報の可視化や、インバウンド対策としての多言語化対応にもなっています。<https://corp.stroly.com/>

【問合せ先】

- ・ アジア航測株式会社 経営企画部（広報）

E-mail: aas-prteam@ajiko.co.jp

- ・ 株式会社株式会社 Stroly

URL: <https://share.hsforms.com/14BEZwtfHTzOj1MUAgl8sIAc9989>

以 上